

ウエットワイパー類の除菌性能試験に関する JIS が新たに制定 － JIS S 3303 に準拠した試験対応を開始 －

2025 年 5 月、「JIS S 3303 ウエットワイパー類の除菌性能試験方法及び除菌効果」が新たに制定されました。一般財団法人ニッセンケン品質評価センター（以下、ニッセンケン）では、ウエットワイパー類の除菌分野においては、これまで一般社団法人日本衛生材料工業連合会の自主基準に基づいた試験を中心に提供してまいりましたが、今後は本 JIS 規格に準拠した試験の提供も可能となります。

JIS 制定による意義と今後の展望

新型コロナウイルスの流行以降、「除菌」機能を謳う製品の需要は大きく増加しています。今回の JIS 制定により、公的に標準化された試験方法に基づき、一定の性能基準を満たした製品の製造・販売が促進されることが期待されます。これにより、消費者にとって、より信頼性の高い製品選択が可能となり、安心・安全の向上に繋がると考えられます。

JIS S 3303 試験概要

項目	内容
適用範囲	非多孔質表面（プラスチック製品・セラミックス製品・金属製品など）への除菌を目的としたウエットワイパー類に適用 例）ウエットティッシュ、紙おしぼりなど ※医薬品、医薬部外品、化粧品及び医療機器は対象外
試験方法	① ステンレス板に試験菌を塗布・乾燥後、試料を装着した拭き取り装置でステンレス板の表面を拭き取る ② 拭き取り後、5 分間放置し、ステンレス板上の残存生菌数を測定 ③ 対照試料との比較により除菌活性値を算出
除菌効果	除菌活性値が 2.0 以上であること $R = A - B$ R：除菌活性値 A：対照試料で 3 回試験した結果の生菌数(Nc)の常用対数値の平均値 B：試験試料で 3 回試験した結果の生菌数(Nd)の常用対数値の平均値

その他の機能性試験について

ニッセンケンでは、JIS S 3303 をはじめとする JIS・ISO 準拠の各種試験や、SEK マーク・SIAA マーク取得に対応した評価試験など、多様な機能性評価を行っています。抗菌・抗ウイルス・防臭・防カビなど、製品特性に応じた試験提案が可能です。詳細はバイオケミカルグループの特設サイトをご参照ください。

ニッセンケン バイオケミカルグループ 特設サイト <https://biochemical.nissenken.jp/>

◆ 本リリースに関するお問い合わせ先 ◆

最寄りの各事業拠点にお気軽にお問い合わせください。お問い合わせフォームからお受けしています。

> [ニッセンケン事業拠点](#)

> [お問い合わせフォーム](#)